

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 ゆき	代表者	佐々木 豊	法人・事業所の特徴	「その人らしく尊厳を大切になじみの地域で暮らし続ける」を理念に掲げ、お互いに助け合いながら地域の一員として生活していくような支援に努めている。地域の方々にとって身近な施設となるように、事業所内だけでなく、地域での活動にも取り組んでいる。				
事業所名	うみ	管理者	伊藤 理恵子						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	6人	人	1人	1人	人	8人	人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	取り組みについて月目標にあげ毎月のスタッフ会議で確認・評価していく。	会議にて毎月目標を立てる際は改善計画を元に立てて取り組み、翌月の会議にて評価し、達成できなかつた際は再度目標を立て直している。	特に疑問等もなく不明な点はなかった。	取り組みについて月目標にあげ毎月のスタッフ会議で確認・評価していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染予防に留意し、見学してもらえる環境づくりをして安心して利用できるようにしていく。	検温、体調の確認、消毒、マスク着用等感染予防のため協力して頂いた。又、玄関に作品を展示し温かい雰囲気を作り、相談で来設した際にホーム内を案内していた。	玄関や門は日中は鍵か鍵をかけているのか。事業所に入りやすい環境は何回も事業所に来ないと来やすくなると思う。地域交流スペースを活用すると来やすいのではないか。	感染予防に留意し、見学してもらえる環境づくりをして安心して利用できるようする。玄関に作品を展示するなど、入りやすい雰囲気づくりをしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	広報誌の発行は継続する。広報誌を活用し困りごとなどを相談しやすい場所となるようにする。	広報誌の発行は継続し、公民館や町内回覧以外にも許可を頂いたスーパー等にも掲示した。広報誌の中に相談内容等掲載し、どのような相談に対応してくれるか分かりやすいようにした。	広報誌を確認したが具体的な相談内容が書いてあり見た人は分かりやすく相談しやすいと思うので良いと思う。	相談内容を載せた広報誌の発行を継続し、地域のスーパーや銀行等に掲示させてもらい相談しやすい場所となるようにする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染状況や利用者様の希望に配慮し、地域の行事に参加し、地域の方と交流する機会を継続して作っていく。	感染防止のため地域の行事には参加はなかった。利用者様のみの行事、ドライブを行い、外に出る機会を作った。	ドライブに行った日は「どこどこへ行った」と笑顔で話されていたので可能な限り参加させてほしい。	感染状況や利用者様の希望に配慮し地域の方と交流する機会を継続して作る。楽しめる行事を企画し、外に出る機会を作る。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で出た意見を全体会議や各委員会、スタッフ会議で話し合い改善につなげていく。	運営推進会議で出た意見を各会議で話し合っている。顔を見て会議した方が意見が出る、と委員の方から意見を頂き感染状況を見て会議を行うこととした。	書面では上手く伝わらない事もあると思う。参考がなく資料配布の会議でも意見等聞きたいことがあると伝えているので無理に集まる事はないと思う。	会議以外にも交流スペースを活用し、地域の方でも参加できるイベントを開催する。地域の文化祭に出演する。
F. 事業所の防災・災害対策	夜間を想定した防災訓練をグループホーム大地と合同で行い、スタッフ全員が対応できるようにする。感染状況を見ながら地域の方にも参加してもらう。	いつもは夜間帯の火事を想定しての訓練だったが、今回は日中の火事を想定しての避難訓練を行った。今年の10月の避難訓練には運営推進委員に参加してもらった。	地域の防災訓練は2~3年行っていないのでどのように行っていたか忘れてしまいそうになるので行っていた方が良いと思う。	地域防災訓練に参加する。夜間を想定した訓練をグループホーム大地と合同で行う。スタッフ全員が対応できるようにする。地域の方にも参加してもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和4年9月14日（13:30～14:30）
-----	------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー	5名
------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> フェースシートを活用しながら、ミーティングを行い、ケース記録に記入は継続し、更に、重要なものは申し送りをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 初期支援にあたりフェースシートを活用しているが全員に周知していないく何の目的での利用かが分かっていない。その日出来た事出来なかった事、家族の意向の情報交換しケース記録に記入している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		✓			8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		✓			8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？		✓			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前にフェースシートを回覧し共有している。利用者の慣れていない時期を考え、声かけや気遣いし誘導、他利用者とはじめるよう仲介している。利用開始後もミーティングや会話等から趣味、困っている事、出来る事出来ない事等を収集し申し送り記録に残すことで、全員で共有できている。 家族からの情報は送迎時や連絡ノート活用やメモを残して家族とやりとりできるよう関係作りに繋げている。 初回前、家族・本人と面談し何か困っているのか等確認できている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前のミーティングが全スタッフに出来てない事もあり、共有できていなくその都度確かめている事がある。 ミーティング、ケース記録、申し送り以外のフェースシートの活用が出来ていない。フェースシートがいつでも見れるところにない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
初期支援にあたりフェースシートを活用しながら何の目的での利用かが分かるようにミーティングを行い周知できるようにする。分かるようにフェースシートを一つのファイルにまとめ見られるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月14日（13:30～14:30）
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 介護計画書を見られるように作成できていない。午後の1回のミーティングも出来ない時の方が多いが日常の情報共有はできている。口答や申し送り用紙に青ペンで書いてケース記録には書いているが自己実現～したいの実現にはあまり出来ていない方が多い。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 介護計画書を見られるように作成できていない。午後の1回のミーティングも出来ない時の方が多いが日常の情報共有はできている。口答や申し送り用紙に青ペンで書いてケース記録には書いているが自己実現～したいの実現にはあまり出来ていない方が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		✓			8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		✓			8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？		✓			8
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？			✓		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎日ミーティングや申し送りを午後1回行っている。送迎でミーティングに参加できない時は申し送りしたいことを用紙に青ペンで書いて伝えている。	
・日常会話からの希望の汲み取り知りえた情報は他スタッフに伝え、次の対応に活かせるようケース記録に記入している。	
・本人の要望に応え、機能訓練等を実施している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・介護計画書に基づいたミーティング、本人の目標に沿ったミーティングというところまで落とし込めていない。日常の情報共有で終わってしまっている。	
・午後1回のミーティングは申し送り時に出来ているが、日勤から夜勤者だけで全員ではできない時が多い。	
・本人の目標、～したいが個別で分からない。かかわりや家事参加、体操、ドライブは行っているが、目標が分からないので～したいを目指していない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
介護計画書のファイルを作成する。夜勤者への申し送り以外での午後のミーティングを行い本人の目標に繋がることはミーティング時で申し送り記録に残す。担当を決めモニタリングに活かせるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月14日（13:30～14:30）
3. 日常生活の支援	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？		✓			8

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個人ファイルを担当制にして「以前の暮らし方」を10個以上収集して把握に努める。 重度の方の聞き取りは難しいため、可能な限りご家族様により情報を得て、本人の声や表情しぐさから何を伝えたいのか考え、言語化してケース記録に記入し共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 個人ファイルを担当制にして10個以上収集したが新規利用者は出来ていないので担当にする。 重度の利用者は本人の声や表情しぐさから言語化して他職員に伝えているが記録には残していない。ご家族様に聞くようしている。今は重度の利用者がいない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		✓			8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		✓			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		✓			8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？		✓			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 担当制にして「以前の暮らし方」を10個以上収集し、記録に残すことで把握できるようになった。 本人の気持ちの変化に気づいた時は座席の調整をしたり不快なく過ごして頂けるようスタッフ間で共有している。また本人が休みたい時に休めるよう過ごしやすい環境を提供できるようにしている。体調に変化が見られた時は看護師に報告している。 本人に合わせた食事形態や嗜好、排泄介助、入浴を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個人ファイルの担当や「以前の暮らし方」について把握をすべて出来ていない。 個人ファイルを見ることが少ない為全員分の「以前の暮らし方」を10個以上把握出来ていない。 何を伝えたいのか考えられるが、ケース記録には記入できていない事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 担当制にして本人の以前の暮らし方等を把握して信頼関係を築いていく。声にならない声を感じ考え、チームで共有できるよう申し送り記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年10月11日（13:30～14:30）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画

- ・家族も参加出来る行事を計画し地域の方の協力の下で行っていく。
- ・地域の方やご家族様に進んで挨拶をして情報交換し全スタッフが把握できるよう記録に残していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナウィルス感染予防の為、家族も参加出来る行事を計画できていない。避難訓練は地域の方に見守りをお願いした。
- ・地域の方やご家族様に挨拶をして情報交換している、必要時記録に残している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？			✓		8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		✓			8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		✓			8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？			✓		8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・会話できる利用者と会話の中で情報収集し、送迎時には家族に事業所の様子など情報提供できるようにしている。新しい利用者に関して生活スタイル等フェースシートで把握し、家族より連絡ノートコメントから把握している。
- ・密にならないように少人数でドライブに出掛けたり、ビュッフェ形式での昼食などできる範囲で楽しめる機会は作っている。
- ・家族には送迎時にあった際や電話で話す際に日々の様子を細かく伝えたり、内容によってはケアマネを通して情報提供している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新しい独居の利用者の民生委員の把握ができていない。
- ・新型コロナウィルスの為、行事を行えなかった。地域との交流も出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・広報誌を活用して家族や地域の方も参加できるような行事を発信し感染状況を見ながら引き続き計画し、実行していく。
- ・自宅で過ごした時の様子や地域の方と交流した等の情報収集を行い、情報を得られたら、申し送りをして記録に残し、全スタッフが把握できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年10月11日（13:30～14:30）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		✓			8

前回の改善計画

- ・家族との情報交換に努め、申し送りをし、またケース記録に記入していく。
- ・いつでも相談できることを家族に伝えている。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・家族にはいつでも相談できることを伝え、得た情報は申し送りし、ケース記録に記入している。
- ・利用者本人の小さな変化を他スタッフに伝え、申し送りしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		✓			8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？		✓			8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？		✓			8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？		✓			8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・週に3回移動スーパーを利用して、利用者が喜ばれている。
- ・得た情報は申し送りし、ケース記録に記入している。会議等で利用者の状況等も申し送って話し合っている。送迎時、訪問時家族に情報交換に努め家族よりコメントがあった際は記録に残すようにしている。
- ・かかりつけの病院に本人の様子を伝え、また病院からの情報を事業所に持ち帰り共有している。また、本人の小さな変化をなるべく他スタッフに伝えるようにしている。
- ・訪問時、いつもと変化がある場合は家族に連絡し追加訪問等提案し利用変更には柔軟に対応出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・「変化」などが記録に残されていない事があり、共有できていない事がある。
- ・個々の状態の変化が著しい時や事故の件数も違うので対応しきれない時もある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・個々の変化に気付き、家族との情報交換に努め、申し送りをして記録に残す。
- ・いつでも相談できるよう家族に伝える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年10月11日(13:30~14:30)
6. 連携・協働	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?				✓	8

前回の改善計画

- ・参加できるイベントに参加していく。
- ・交流スペースを活用して出来るイベントを開催し、地域の方にも声をかけて行って行く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・参加できるイベントがコロナの為、開催されていない。
- ・交流スペースでのイベントを行っていないが、他部署がドライブや昼食を取るために利用されたり、地域の方へは声かけできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		✓			8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				✓	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				✓	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				✓	8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ホーム内の小規模のイベントは自ら企画・運営し利用者は喜んで頂けた。
- ・移動販売車を利用することで地域の方が来られている。
- ・利用者、家族の件で支援センターに相談・情報共有や特定の利用者様の件で他サービス機関との会議を行った。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・年に4回広報誌で事業者について広報、回覧版での行事の案内等を行っているが、登録者以外の人が訪れてくる頻度は多くない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・町内会でのイベント等に参加し地域住民と交流する機会を作り、事業所でも地域の方が参加できるようなイベント開催を感染状況を見ながら行っていく。
- ・年に4回、広報誌の回覧を行い、事業所について地域の方に知って頂く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和4年10月14日（13:30～14:30）
-----	-------------------------

7. 運営

メンバー	5名
------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？		✓			8

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域と協働で行える取り組みを考えて、地域の皆様には挨拶を継続し避難訓練時は協力して頂けるようお願いする。 ・チームの関係の構築を図っていく。 	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練時は地域の協力を得て行う事ができた。進んで挨拶するようにしている。 ・利用者や家族からの意見は全体で共有しチーム関係構築に努めている。 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		✓			8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		✓			8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		✓			8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？			✓		8

できている点		200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議等を通じ意見を言える時とその時の雰囲気で言えない事もある。 ・ご意見を頂いた時は、申し送りノート等で周知をし、改善できるよう話し合っている。 ・チームワークが良くなるように気付いた時や改善した方が良いことを言うようにしている。 ・利用者や家族からの意見は全体で共有することができている。 ・会議資料を配布して意見等聞くようにしている。 		

できていない点		200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域との協働した取り組みについては検討されることがないため行っていない。 		

次回までの具体的な改善計画		(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域と協働できるような取り組みを引き続き検討し交流スペースを利用して開催していく。 ・スタッフ会議、毎日のミーティングでスタッフ間で意見を言い合える環境作りを引き続き作っていく。 		

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年10月14日(13:30~14:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?				✓	8

前回の改善計画

- ・地域連絡会に参加し、参加後は全スタッフに伝達し周知していく。
- ・資格取得やキャリアアップのための研修に参加できるよう、情報収集して参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナの為、地域連絡会や外部の研修がなかったが、実務者研修やホーム内研修に参加してスキルアップにつながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		✓			8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できますか				✓	8
③	地域連絡会に参加していますか				✓	8
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		✓			8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・資格取得の為各自で講座を受けたり職場内の研修には参加し、興味があることは自ら調べて勉強しスキルアップにはなっている。
- ・事故防止できるようリスクマネジメントに取り組んでいる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職場内研修で学ぶ機会はあるが、施設外研修への参加はない。
- ・現在のところは開催していないため、スタッフは参加していない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域連絡会に参加後は後日スタッフ会議にて地域連絡会の内容を伝達、会議録に記載し、全スタッフで情報共有する。
- ・資格取得やキャリアアップのための研修に参加できるよう、情報収集して参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年10月14日（13:30～14:30）
9. 人権・プライバシー	メンバー	5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？		✓			8

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーに配慮して見守りながら、ミーティングや対応を実施していく。 ・些細なことでもスタッフ間で情報共有して記録に残していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーに配慮してミーティングをしているが、コピーの裏紙は注意が必要な時がある。成年後見制度を必要な方はおられないが些細なことでも情報共有に努め申し送りし記録に残している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	身体拘束をしていない	✓				8
②	虐待は行われていない	✓				8
③	プライバシーが守られている		✓			8
④	必要な方に成年後見制度を活用している				✓	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている		✓			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングの際は利用者の名前を言わないように配慮し情報が聞こえないよう場所を変えミーティングを行っている。 ・些細なことでもケース記録に残すようにしている。職員間で共有できるようにコミュニケーションを図っている。 ・拘束や虐待は行われていない、プライバシーに配慮して人物を特定できるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者に対しての声かけ時「です」「ます」調で話すようにしているが、利用者のとっさの動きに、声かけ時には、きつい命令口調の声かけをしてしまうことがある。 ・成年後見制度の活用している人がいない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・言葉つがいでスピーチロックの言い換えを月目標として取り組んでいく。 ・成年後見制度やプライバシーについて研修に参加し理解に努める。利用者に対し、些細な事でも情報収集し記録に残し共有することで制度の活用に繋げていく。	